

## 「情報公開文書」

課題名：婦人科悪性腫瘍における瘻孔形成、治療の合併症についての検討

### 1. 研究の対象

筑波大学附属病院で子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌、外陰癌で管理、治療された方  
瘻孔を生じた方

### 2. 研究期間

研究実施許可日～2026年3月31日

### 3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始(予定)日:2024年8月15日

### 4. 研究目的

骨盤内に発生した腫瘍が周囲の臓器に影響を及ぼすこともありますが、腫瘍の治療の影響により（治療の合併症）を生じることがあります。特に、周囲の臓器間で瘻孔が形成された場合、その管理が難しいこともあり、原疾患の治療の中断や遅延を生じることや、QOLが低下することがあります。本研究は、これまで婦人科で管理、治療をされた方の過去の情報をもとに、瘻孔を生じた際の腫瘍の状態、腫瘍の治療内容、転帰などをしらべます。また、瘻孔を生じていない方と比較することで、治療前の予防的な処置の介入条件、その必要性についても検討します。

### 5. 研究方法

これまで当院で治療された上記対象者の方の既存情報を用いて評価を行います。

### 6. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、疾患名、既往歴、病歴、治療歴、採血データ、放射線画像検査、転帰など

### 7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

### 8. 外国にある者に対して試料・情報の提供する場合

該当なし

### 9. 研究組織

本学単独研究

### 10. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受け、たうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

### 1 1. 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

### 1 2. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

筑波大学医学医療系 産科婦人科学教室医局

TEL：029-853-3073 （産婦人科 医局 平日9：00-17：00）

究代表者氏名

筑波大学医学医療系 産科婦人科 佐藤豊実

研究責任者

筑波大学医学医療系 産科婦人科 中尾砂理